



第2回は  
映画上映

シリーズ「地域で自分らしく生きる」

C'era una volta la città dei matti...

# 「むかしMattoのまちがあった」

監督：マルコ・トゥルコ 製作：2010年 第1部(96分), 第2部(102分)

イタリアは精神病院を全部廃止しました。その精神保険改革の中心になった街トリエステ。上映後にトリエステに留学し、包括的地域精神保健サービスの活動を目の当たりにしてきた小村絹恵さんに「改革後も『脱制度化』の道は終わらない…」と前進し続けるトリエステの今についてお話を聞きます。

2019

1/12(土)



## 小村絹恵プロフィール



現在、佛教大学・大谷大学  
非常勤講師。佛教大学社会福祉学修士課程修了。  
精神科病院・地域精神保健事業所で勤務  
2016年9月～2017年8月までトリエステ大学へ  
留学、その間トリエステ精神保健局内で参与観察  
を行う。大阪府池田市にて市民活動『ほほ笑みの  
街プロジェクト』などを立ち上げ奮闘中。

10:00～ 開場

10:20～ 「むかしMattoのまちがあった」 第1部上映会

12:10～ 休憩 軽食として HIT 50個300円のお弁当販売あり。  
わんさかわだち パウンドケーキ・コーヒー販売

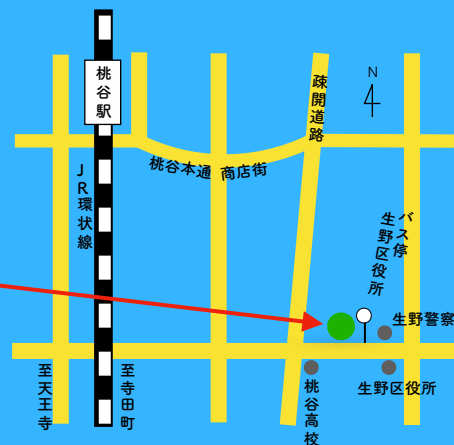
13:00～ 「むかしMattoのまちがあった」 第2部上映会

15:00 小村 絹恵さん「トリエステの今」講演

16:30 終了

場所：リゲッタ  
IKUNOホール  
(生野区民センター)

入場無料



主催■「地域で自分らしく生きる」をめざす実行委員会

共催■生野区社会福祉協議会

協賛■あでらんで/生野市民活動支援センター/生野みんなの家/医療保護入院制度を考える会/絵本のあるハーブティールーム・オリーブガーデン/クリンもだん(聖公会)/特定非営利活動法人クロスベース/こころと絆プロジェクト/生野共働の家 こさり/スリーピース/出発(たびだち)のなかまの会/ちっぷり/精神障がい者支援の会ヒット(HIT)/一般社団法人ひとことつむぐ/フェリスモンテ/ほほ笑みの街プロジェクト/(株)ワークロード/輪母ネットワーク/敷居の低い読書会『心の添え木』/居酒屋 桃源/よってっ亭/

問い合わせ■生野区社会福祉協議会(06-6712-3101)